# 令和からはじめる健康づくり

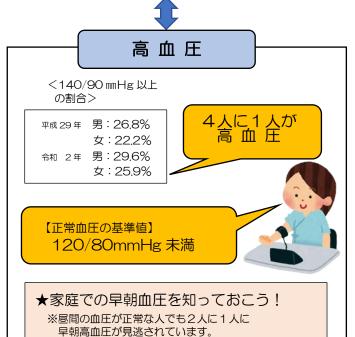
津幡町では健康づくりを推進するため、「津幡町健康づくり基本計画」を改訂しました。 町の健診結果などから、①メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少 ②糖尿病発症・重症化予防 ③高血圧の改善を重点項目に定め、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目指し、取り組んでいきましょう。

#### 肥 満 (メタボリックシンドローム) <メタボリックシンドローム の該当者の割合> 男性の3人に1人が肥満! 平成 29年 27.7% 該当者・予備群が増加しています 令和 2年 33.3% 【食生活の改善】 (%)20~60歳代男性及び40~60歳代の女性の肥満者の割合の推移 ★適正体重の維持 40 BMI 正常値 18.5~24.9 33.8 34.4 35.3 35 34.6 計算式: 体重(Kg) ÷身長(m) ÷身長(m) 30 ※減量により肥満に起因する疾患を一挙に改善 24.0 させる。(肥満症診療ガイドラインより) 25 22.3 24.0 ★減塩 20 19.6 ★AYT (朝に野菜を食べよう) 15 (年度) H28 H29 H30 R1 R2 肥満: BMI25以上 20~64 歳の運動習慣のある者は約2割 運動習慣者(1日30分以上の軽く汗をかく運動を (%) 週2回以上、1年以上実施する者)の割合 50 40 【適度な運動】 30 20 ★自分に合った運動を見つける 10 ★日常生活に運動を取り入れる 0 R2 R1 H28 H28 H29 H30 H29 H30 R2 R1 ■男 25.0 26. 6 | 25. 3 | 31. 1 | 26. 8 47. 3 46. 7 | 44. 5 | 44. 1 43.0 ★1日 30 分、週2回以上運動する ■女 | 21.2 | 20.1 | 20.2 | 21.5 | 22.6 | 39.7 | 41.5 | 40.4 | 40.6 | 40.6 ※体重減少が3%未満であっても血液データの 改善や糖尿病の発症予防効果が期待できる。

## 糖尿病 <血糖值 HbA1c8.4% 県平均より高い (NGSP値)以上の者の割合> 現状です! 平成 29 年 0.9% 令和 1年 0.8% 〈R1 年血糖値 HbA1c7.0%以上の割合〉 【治療なし】 1.6% 県: 1.3% 【治療あり】 町: 44.5% 県:36.3% ★血糖値 HbA1c7.0%未満で合併症予防! ※細小血管合併症(し神経障害、め網膜症、じ腎症) ※動脈硬化性疾患(え壊疽、の脳卒中、き狭心症) 注)しめじ、えのきは糖尿病予防につながる食材です。

※HbA1cは過去1~2か月間の平均血糖を反映した値

(肥満症診療ガイドラインより)



65歳以上の割合

20~64歳の割合

データ(資料): 町健康診査 R3.10 データ更新

#### 健康管理に「つばたまち」を実践しよう





### つづけよう 今よりプラス1000歩

~ウォーキングなら約10分~ 津幡町役場と文化会館「シグナス」の往復で約10分



#### 早食い防止 めざせカミカミ30回

~よく噛んで食べて 食べた後は歯みがき習慣 一生涯自分の歯で~



### 体重管理でメタボを改善

~1キロ減量するには7000キロカロリーの消費が必要~





### まず健診 健康づくりの第1歩

~年に1回は健診を受けよう~



#### 調味料の味より素材の味を大切に

~塩分の目安は1日8g未満 減塩に取り組もう~



#### ★食品の栄養成分表示を活用しよう

△△△飲料 (100ml当たり)エネルギー 45kcal たんぱく質 0.3 g 脂 質 0 g 炭水化物 10 g 食塩相当量 0.04 g

飲料の炭水化物は、およその糖分量を示しています。 この飲料 500ml 全部を飲んだ場合 10g×5=50g(砂糖に

10g×5=50g(砂糖に すると大さじ5)含まれて いることになります。



## ★野菜摂取めやす量は1日350g以上



生野菜だと両手いっぱい分が350g

#### ★食品に含まれるエネルギー&塩分量

食 品	エネルギー (kcal)	塩分量 (g)
ごはん (100g)	161	0
食パン6枚切り1枚(60g)	156	0.7
うどん1玉(麺のみ 220g)	231	0.7
ハンバーガー1 個	266	1.9
カレーライス 1 皿	811	3.3
カップラーメン(汁含む)	358	5.5
ウインナー 1本(20g)	64	0.4
ベーコン 1枚(20g)	81	0.4
ちくわ 1本(40g)	48	0.8
鶏のから揚げ (100g)	313	2.5

野菜に含まれる食物繊維を朝食に摂ることで血糖の急激な上昇を抑える働きがあります。 AYT(朝に野菜を食べよう)を推進しています。

#### ★100kcal 消費する運動のめやす

運動	時 間(分)
歩行(普通速度)	50
床そうじ	40
体操(軽・中程度)	40
自転車に乗る	30
かなり速歩き	25
ジョギング	15
水泳(クロール)	15

## ★歯の定期検診を受けましょう



歯周病は 10 代からはじまります。

さまざまな病気のリスクを高めることになります。

- 糖尿病
- 心臟病
- 肺炎
- 脳血管疾患
- 早産 など

